ハートで語ろう！ふらっとミーティング対話記録

日時　平成２１年１１月２６日　１９時～
会場　尾田蒔小学校体育館

１　出席者

市民８０人、市長、副市長、教育長、市長室長、財務部長、健康福祉部参事、環境農林部長、地域整備部長、水道部長、教育委員会事務局長、総務部次長、すぐやる担当、事務局

２　事前質問回答要旨

Ｑ：尾田蒔小学校、校舎建設計画の現在の状況と今後の見通しについてはどうなっているのか。

Ａ：市の財政が厳しい状況にありますが、尾田蒔小学校校舎は建設する方向で進めていきます。昨年度は、建替えについての基本構想を策定しましたが、今年度、基本設計を行います。その後、平成２３年度から２か年にかけて建設する予定です。

Ｑ：共同給食センターの建設計画が進められて、旧吉田中学校敷地内に建設とのことだが、配送距離が遠く、時間もかかるうえ、峠道を越えなければならない。煮くずれ等により、味の低下が心配されるが、対策は考えているのか。

また、当初大田小学校に建設の予定だったが、旧吉田中学校の跡地へ変更された理由と経過はどうなっているのか。

Ａ：文科省の基準に基づき、全学校の児童・生徒が調理から２時間以内に食べ始めています。午前１１時から１１時３０分頃までに調理を終え、各食缶に配分されます。自校で調理したものは、そのまま食缶を配膳室に配置しています。また、調理場で調理されたものは、同時刻には運搬車での移動中となりますので、どちらでも給食を食べるまでの時間は同じくらいです。尾田蒔小中学校までは、約２０分の搬送時間を要しますが、問題はないと考えています。

峠を通り搬送しても、運搬車内はコンテナで固定されているため、煮くずれや味の低下があるとは聞いていません。

また、当初計画した大田小学校の敷地面積 680 ㎡では、「学校給食衛生管理基準」を十分満たさなくなったために、総合的に再検討した結果、1000 ㎡以上の面積を確保できる旧吉田中学校校舎跡地しかないと判断をしました。

Ｑ：小学校敷地内の駐車場（調理場脇）は、ＰＴＡの奉仕作業で修理していますが、舗装にしてほしい。

Ａ：尾田蒔小学校の改築計画の基本設計で、改築後の校舎、体育館、駐車場等の配置について検討しています。今後、建物と駐車場の配置が決定すれば、舗装工事を事

業で行えるよう地域整備部と調整していきます。

Ｑ：蒔田、田村方面に向けられている、西関東連絡道路の工事の現況と今後の計画と見通しについてはどうなっているのか。
Ａ：皆野秩父バイパスの進捗を埼玉県に確認しましたが、１０月末現在で用地買収率が約７４パーセント、工事進捗率が５５パーセントで、用地買収が完了した場所から順次工事を行っている、との回答がありました。今後は、平成２２年秋頃の開通を目指して（仮称）新皆野橋ランプ橋の整備を進めるとともに、平成２０年代中頃までには、バイパス本線を全線開通させることを目標に、今後整備を行うと聞いております。

Ｑ：中寺尾地内にある八木商店前交差点の整備、ここで交差する国道２９９号線と市道の改良計画の進捗状況と、今後の見通しはどうなっているのか。
Ａ：埼玉県に伺ったところ、測量及び設計が概ね完了したとの回答がありました。今後、横断歩道などの交通安全施設や信号位置などについて警察との協議が終了次第、尾田蒔交差点整備及びその前後の歩道整備の説明会を、地元で開催する予定とのことでした。また、市道幹線５号線の整備は、現在のところ計画していません。

Ｑ：校舎を建設する場合には、「多目的教室」の設置を要望したい。
Ａ：複数の学級の児童を対象とする授業や、多様な授業の展開と課外指導に対応することを目的として、多目的教室の設置を考えています。

３　対話記録要旨
Ｑ：校舎を建設する際、計画の段階で学校側に特別教室の配置などを相談できないか。
Ａ：基本設計を策定する段階で、学校側の意見を聴きたいと思います。まちづくり基本条例の趣旨から、できるかぎり市民の意見を反映したいと考えています。

Ｑ：グラウンドの一角にある尾田蒔中学校のテニスコートを、フェンスで囲んで独立したコートとしてほしい。
Ａ：現状を確認したうえ、持ち帰って協議して前向きに検討します。

Ｑ：小学校低学年は、新型インフルエンザのワクチン接種がいつ頃から受けられるのか。また、外国産ワクチンの安全性に問題はないのか。
Ａ：国より示された優先順位に従い、医療従事者を始めとしてワクチン接種が始まりました。小学校低学年の子どもについては、１１月中旬から予約受付がスタートしたようですが、医療機関での割当て・発注に見通しがつかないために、一気にワクチン接種が進まないようです。当初の予定より前倒しでワクチン提供が行われ、集団接種が実施されるようになれば、ペースが加速する見込みです。

現在国内で出回っているワクチンは、すべて国内産です。市内の医療機関では、副作用は今のところ確認された例は聞いていませんので、安全性は比較的高いと思われます。年明けに、外国産ワクチンが輸入されるようですが、検証を待っている状況です。